

# 日本医師会健康フォーラム 驚異の画像診断と 進化する治療

20世紀後半から21世紀にかけて科学技術の進歩は著しく、新たに開発されたテクノロジーが医学の分野でも応用され、飛躍的進歩を遂げています。特に放射線の医療応用は目覚ましく、さまざまな診療科において診断や治療の向上につながっています。

たとえば、撮影したCT画像を元に、体内の様子を3次元化し、よりリアルな映像にすることができます。3Dプリントすることにより立体臓器で複雑な構造を手術前に確認することも可能になっています。

外科治療、化学療法とともに、がんの治療の大きな柱といわれている「放射線治療」でも機器や技術の進歩は目覚ましいものがあります。

本フォーラムでは、新しい放射線技術でどこまでリアルな体内映像が見られるのか、また欧米ではすでに臨床で扱われている放射線治療が国内ではどこまで受けられるのかなど、最近注目されている放射線の最新医療にスポットライトを当て、患者のメリットや治療法についてわかりやすくお伝えします。

参加者  
募集

参加費  
無料

日時 平成28年

2/28 日 14:30  
16:30

場所

日本医師会館大講堂

※事前のお申込みで託児施設がご利用いただけます。(先着10名)

※事前申込制です、定員(500名)になり次第、  
締め切らせていただきます。

主催：日本医師会 / 後援：NHK エデュケーショナル / 協力：朝日新聞社

# 最新医療・放射線

参加ご希望の方は、  
裏面の申込書にご記入の上  
お申し込みください。